

大会名	プロNo.	男子	女子	混合	区分	m
自由形	背泳ぎ	平泳ぎ	バタフライ	個人メドレー	フリーリレー	メドレーリレー
予選	タイム決勝	B	組	レーン	氏名	所属
決勝	準決勝					

種別	SW	✓	違反の行為			種別	SW	✓	違反の行為					
出 発	2.3.2		スタートを遅らせた			バ タ フ ラ イ	8.1		体がうつぶせ状態ではなかった(折り返し中を除く)					
	4.4		出発合図の前にスタートした				8.2		両腕	後方へ同時に水中をかかなかつた				
自 由 形	5.1		メドレー競技の自由形で、背泳ぎ・平泳ぎ・バタフライで泳いだ				8.3		両脚、両足	同時に水面上を前方に運ばなかつた				
	5.2		折り返しおよびゴールの際に体の一部が壁に触れなかつた				8.4		両脚、両足	動作が同時でなかつた 交互に動いていた				
	5.3		スタートおよび折り返し後の15mを除いて、体が完全に水没していた				8.5		平泳ぎのキックを行つた					
			スタートおよび折り返し後の15m以内に頭の一部が水面上に出なかつた				8.5		折り返し	手が同時にタッチしなかつた				
	6.1		スタートおよび折り返し後の15mを除いて、体が完全に水没していた				8.5		ゴールで	手が離れた状態でタッチしなかつた				
背 泳 ぎ	6.1		排水溝・排水溝の縁・タッチ板の縁に足をかけてスタートした			メ ド レ ー	9.1		スタートおよび折り返し後の15m以内に頭の一部が水面上に出なかつた					
	6.3		タッチ板に足の一部が触れずにスタートした				9.2		個人メドレーの順序で泳がなかつた					
	6.4		うつぶせの姿勢になった(折り返し中を除く)				9.3		それぞれの種目を定められた距離の4分の1を超えて泳いだ	それぞれの種目を定められた距離の4分の1を超えて泳いだ				
			スタートおよび折り返し後の15mを除いて、体が完全に水没していた				10.2		メドレーリレーの順序で泳がなかつた					
	6.5		スタートおよび折り返し後の15m以内に頭の一部が水面上に出なかつた				10.3		それぞれの種目の泳法規則に従つて泳がなかつた					
			折り返しおよびゴールの際に体の一部が壁に触れなかつた				10.4		泳がなかつた					
			折り返しの際 うつぶせになつた後	速やかに手のかきを行なわなかつた			10.5		ゴールしなかつた					
				手を複数回かいた			10.6		定められた全距離を泳がなかつた					
	6.6		壁から離れた際に体がうつぶせの状態だった				10.7		スタートしたレーンを維持しなかつた					
平 泳 ぎ	7.1		ゴールの際、体があおむけではなかつた			競 技	10.8		レーンロープを引っ張つた	道具を用いた				
	7.2		スタートおよび折り返し後、最初の一蹴りの前にバタフライキックを複数回行つた				10.9		他の泳者を妨害した	水着を着用した				
			体がうつぶせ状態ではなかつた(折り返し中を除く)				10.10		速力、浮力、耐久力を助ける	承認を得ていないとテープを体につけて泳いだ				
	7.3		泳ぎのサイクルが、一かき、一蹴りの組み合わせと順になっていなかつた				10.11		自分の出場しない競技で入水した	リレーチームが4名で構成されていなかつた				
			腕のかき	左右対称でなかつた			10.12		リレーチームが4名で構成されていなかつた	引継ぎ違反				
	7.4		両腕が胸から同時に前方に出なかつた				10.13		泳いでいるメンバーが競技終了前に入水した	泳いでいるメンバーが競技終了前に入水した				
			肘が水面より出た(折り返し時およびゴール前の最後の一かきを除く)				10.14		リレーチームが4名で構成されていなかつた	リレーチームが4名で構成されていなかつた				
			手をヒップラインより後ろまでかいた				10.15		速やかな退水をせず、妨害行為になつた	泳いでいるメンバーが競技終了前に入水した				
	7.5		泳ぎのサイクルの間に頭が水面上に出なかつた				10.16		ペースメーカーとなる	装置を使用した				
			スタートおよび折り返し後、二かき目で両腕が内側に向かう前に頭が水面上に出なかつた						行為を受けた					
			脚の動作	同時でなかつた										
				左右対称でなかつた										
	7.6		足	外側に向かわなかつた		他	違反の内容と場所(発生時間 時 分)							
			交互に動いていた											
			下方へのバタフライキックを行つた											
	7.6		折り返し	手が同時にタッチしなかつた										
			ゴールで	手が離れた状態でタッチしなかつた										

※ 違反があった場合は、✓欄に「✓」印を記入する。違反の内容と場所欄に、違反行為の詳細を記入すること。  
場所については、「(スタート時より) ○○m地点、○○mの折り返し」等と記入する。

役職		審判長	順序	通告	コンピュータ	記録
確認者			チェック			

時 分

時 分